

所在地

小浜北有馬線（谷川工区）道路改良工事
長崎県南島原市北有馬町谷川

諸元

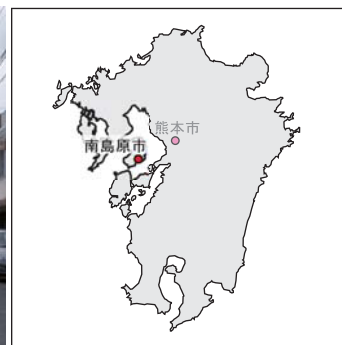
全体計画延長L=900m
事業期間 平成18年～21年

キーワード

街路デザイン, ワークショップ, まちづくり

写真

上中／対象地の現状
右上／WSの様子1
右中／WSの様子2
右下／WSの様子3 屋外での舗装材の検討
左下／事前打合せ・街路検討



概要

この事業は、長崎県で実施されている、長崎県公共事業等デザイン評価制度により、星野助教授がアドバイザーとして関わる事業です。

対象となる主要地方道小浜北有馬線は、雲仙市小浜町を起点とし、南島原市北有馬町が終点です。島原と雲仙を結ぶ、主要な道路であり、対象区間はその終点の北有馬町谷川に位置します。

この区間は、多くが山間部である北有馬町の、極わずかな海沿いに位置し、背後には国指定史跡の日野江城跡があります。また、この町は、日本初の神学校セミナーオの創立などの歴史を持ち、自然環境にも恵まれた町です。

このような背景から、この事業をキッカケに「有馬通り美しいまちづくり」ワークショップを開催し、まちの道づくりを目指しました。平成17年12月から平成18年10月までの約1年間に6回のWSを開催し、町を知ることから、街路デザインの検討まで、住民との対話を繰り返して来ました。

当研究室としては、街路デザインに向けたWS全体の組立て、各回の構成、開催日のスタッフとして関わりました。そして、各WS後の分析、広報の作成も行っています。一方で、街路のデザインを詰め、必要に応じて、模型の作成・検討などを繰り返し、WSでも活用してきました。各回で得られた成果をもとに段階を追い、デザインの決定に至るまで、関わっています。



(2007. 02作成)